

## 男の子の誕生 : Announcement of the birth of a boy

主は、約束されたとおりにサラを顧みられたので、サラはみごもって男の子を産んだ。アブラハムは、サラが産んだ子にイサクと名づけた。そしてアブラハムは、神が彼に命じられたとおり、八日目にイサクに割礼を施した。その時アブラハムは、百歳であった。サラは言った。「神は私を笑われました。聞く者はみな、私に向かって笑うでしょう。」また彼女は言った。「だれがアブラハムに、『サラが子どもに乳を飲ませる』と告げたでしょう。ところが私は、あの年寄りに子を産みました。」その子は育って乳離れをした。アブラハムはイサクの乳離れの日に、盛大な宴会を催した。そのとき、サラは、エジプトの女ハガルがアブラハムに産んだ子イシュマエルが、自分の子イサクをからかっているのを見た。それでアブラハムに言った。「このはしためを、その子といっしょに追い出してください。このはしための子は、私の子イサクといっしょに跡取りになるべきではありません。」このことは、自分の子に関することなので、アブラハムは、非常に悩んだ。すると、神はアブラハムに仰せられた。「その少年と、あなたのはしためのことで、悩んではならない。サラがあなたに言うことはみな、言うとおりに聞き入れなさい。イサクから出る者が、あなたの子孫と呼ばれるからだ。しかし、はしための子も、わたしは一つの国民としよう。彼もあなたの子だから。」

コメント: アブラハムとサラは信じていなかったが、イサクの誕生は神の約束の結果でした。その時イシュマエルは14歳でした。神は約束されたことは必ず行われます。サラに子どもが生まれると言われたら必ずその通りになります。アブラハムは神が命令されたことを守り、イサクが産まれて八日目に割礼を施しました。この個所での問題はアブラハムの悩み、苦しみです。イサクとイシュマエル、二人ともアブラハムの子供です。創世記16章では、女奴隸のハガルがイシュマエルを身ごもった時、サラを軽く見るようになったと書かれています。ハガルは高慢になりました。今度はイシュマエルがイサクをからかいました。イサクとイシュマエルの違いをパウロは新約聖書に書いています。ガラテア4章22~26節『22アブラハムには二人の息子がいて、一人は女奴隸から、一人は自由の女から生まれた、と書かれています。23女奴隸の子は肉によって生まれたのに対し、自由の女の子は約束によって生まれました。24ここには比喩的な意味があります。この女たちは二つの契約を表しています。一方はシナイ山から出ていて、奴隸となる子を産みます。それはハガルのことです。25このハガルは、アラビアにあるシナイ山のことで、今のエルサレムに当たります。なぜなら、今のエルサレムは、彼女の子らとともに奴隸となっているからです。26しかし、上にあるエルサレムは自由の女であり、私たちの母です。』【22For it is written that Abraham had two sons: the one by a bondwoman, the other by a free woman. 23But he who was of the bondwoman was born according to the flesh, and he of the free woman through promise, 24which things are symbolic. For these are the two covenants: the one from Mount Sinai which gives birth to bondage, which is Hagar— 25for this Hagar is Mount Sinai in Arabia, and corresponds to Jerusalem which now is, and is in bondage with her children— 26but the Jerusalem above is free, which is the mother of us all.】イシュマエルは人の計画によって生まれた子で、奴隸により、肉によって生まれた者を示し、イサクは神の約束によって生まれた子で、自由の者であると書かれています。サラのことばで、「このはしためを、その子といっしょに追い出してください。このはしための子は、私の子イサクといっしょに跡取りになるべきではありません。」と書かれています。このことばを引用してパウロはこのように書いています。ガラテア4章30~31節『30しかし、聖書は何と言っていますか。「女奴隸とその子どもを追い出してください。女奴隸の子どもは、決して自由の女の子どもとともに相続すべきではないのです。』31こういうわけで、兄弟たち、私たちは女奴隸の子どもではなく、自由の女の子もです。』【30 Nevertheless what does the Scripture say? “Cast out the bondwoman and her son, for the son of the bondwoman shall not be heir with the son of the freewoman.” 31 So then, brethren, we are not children of the bondwoman but of the free.】自由の女の子もと奴隸の女の子もを区別しています。二人ともアブラハムの子どもですが、神の約束を相続するのはイサクの子孫です。イエス・キリストを信じた者が相続するのは、新しい天と新しい地です。